

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	原子力人材育成プログラム委託費	<b>担当部局庁</b>	研究開発局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成19年度～	<b>担当課室</b>	原子力課	原子力課長 生川 浩史			
<b>会計区分</b>	エネルギー対策特別会計 (電源開発促進助定)	<b>施策名</b>	X-5 原子力分野の研究・開発・利用(紛争解決を含む)の推進				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	特別会計に関する法律施行令 第51条第6項第8号	<b>関係する計画、通知等</b>	原子力政策大綱(平成17年10月原子力委員会、閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	原子力の基盤と安全を支えていくためには、現場技術者から最先端の研究を実施する研究者、更には危機管理能力を有する人材まで幅広い原子力人材を継続的に育成・確保する必要がある。そのため、大学・大学院・高等専門学校における原子力分野の教育研究活動を支援する「原子力研究環境整備補助事業」の円滑な運営に資することを目的とする。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	「原子力研究環境整備補助事業」に関して、有識者による技術審査委員会を開催し、実施事業の事業評価を行うとともに、新規補助金交付先の選定を行う。また、良好事例の報告会、過去の実施事業の追跡調査、その他補助事業に関する公募・補助金申請手続きの事務を行う。 なお、上記補助事業は平成23年度から新規採択課題の公募は実施しておらず平成24年度をもって終了予定であるため、本委託事業も平成24年度をもって終了する。						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	21	11	10	8	0
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	21	11	10	8	0
	執行額	19	9	10			
執行率(%)	90.7%	84.2%	99.6%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	<b>成果指標</b>		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	将来の原子力分野の担い手となる優秀な人材を育成する「原子力研究環境整備補助事業」について、実施事業の新規採択課題の選定・事業評価等を行うとともに、報告会を開催して広く良好事例を周知するなど、上記補助事業の円滑な運営に資すること。	成果実績		新規採択課題の選定を実施するとともに、実施課題の事業評価を実施するなど、左記補助事業の円滑な運営に資した。	新規採択課題の選定、実施課題の事業評価を実施するとともに、良好事例の報告会を開催するなど、左記補助事業の円滑な運営に資した。	新規採択課題の選定、実施課題の事業評価を実施するとともに、良好事例の報告会を開催するなど、左記補助事業の円滑な運営に資した。	
		達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	<b>活動指標</b>		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本委託事業において、新規採択課題の選定を行うとともに、全ての実施事業の事業評価(年度評価・事後評価)を行う。  (1)事業評価を実施した課題数 (2)新規採択を実施した課題数	活動実績 (当初見込み)	課題数	(1)26 (2)22	(1)34 (2)14	(1)19 (2)0	(1)17 (2)0
<b>単位当たりコスト</b>	(1)0.5(百万円/事業評価を実施した課題数)	算出根拠	平成23年度における活動実績で、平成23年度の執行額を除いた。 (1) 10百万円 / 19課題 = 0.5百万円 / 課題				
<b>平成24・25年度 予算内訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	原子力研究環境整備事業選考調査	8百万円	0百万円	24年度限り			
	計	8百万円	0百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	原子力人材育成の重要性・必要性は、原子力政策大綱(平成17年10月原子力委員会、閣議決定)等に示されているなど、政策の優先度が高い事業であり、「原子力研究環境整備補助金事業」で実施された課題を適切に管理等するための本委託事業は、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定に当たっては、十分な公告期間(20日間)を確保し、一般競争入札(総合落札方式)を実施しており、その妥当性や競争性を確保しているところ。また、費目・使途については、委託契約段階で委託事業との関係を確認するとともに、現地調査により額の確定行為を実施し、費目・使途が事業目的に即しているか確認している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	実際に原子力や放射線教育を実施している大学や高等専門学校を対象とした「原子力研究環境整備補助金事業」を支援する事業であり、実効性の高い事業となっている。また、原子力人材育成の教育研究環境を評価する上で基礎となる「原子力関係学科の数」や「同学科の定員数」などが近年着実に増加しているとともに、実施課題の追跡調査により「原子力研究環境整備補助金事業」で育成した人材が原子力関係の企業、研究所、学校等に就職しているなど、成果が認められる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・「原子力研究環境整備補助金事業」については、平成23年度から新規採択課題の公募を実施せず、平成24年度をもって終了予定。このため、平成19年度からの本委託事業の成果をとりまとめるため、平成22年度から良好事例の報告会を開始したとともに、平成23年度は当該補助金で育成された人材の就職状況等の追跡調査を実施するなど、成果の周知及び定量的な評価に努めている。</p> <p>・また、平成24年度に「原子力研究環境整備補助金事業」で実施予定の継続課題3件についても、平成24年度末に事後評価を実施し、本委託事業についても、平成24年度をもって終了させるなど効率的な事業の推進に努めている。</p> <p>・今後、事後評価や追跡調査結果等を踏まえ、原子力人材育成事業の在り方を検討していく必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	平成24年度限りの経費である。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	—		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0526	平成23年行政事業レビュー	0526

【原子力人材育成プログラム委託費】

文部科学省  
10百万円 ※1

委託費 10百万円



【総合評価入札・委託費】

A. 原子力研究環境基盤整備事業選考調査  
10百万円 ※1

財団法人エネルギー総合工学研究所

（原子力研究環境整備補助金の事業評価のための技術審査委員会の開催、良好事例の報告会の開催、その他補助金申請に係る事務手続きの業務）

資金の流れ  
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：百万円）

※1 国側の数字は国の決算額、受託者側の数字は受託者の決算額（実績報告書ベース）であることから両者の額が一致しないことがある。

A.(財)エネルギー総合工学研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当職員	5			
業務実施費	雑役務費	1			
	印刷製本費	1			
	諸謝金	1			
	会議費開催、国内旅費、消費税相当額	1			
一般管理費	直接経費の20%	2			
計		10	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

※1 国側の数字は国の決算額、受託者側の数字は受託者の決算額(実績報告書ベース)であることから両者の額が一致しないことがある。

**支出先上位10者リスト**

A.原子力研究環境整備事業選考調査

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)※1, 2	入札者数	落札率
1	(財)エネルギー総合工学 研究所	原子力研究環境整備補助金事業の実施に係る支援	10	1	99.69
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※1 国側の数字は国の決算額、受託者側の数字は受託者の決算額(実績報告書ベース)であることから両者の額が一致しないことがある。

※2 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げとは一致しない